



見どころ！ここがポイント！

浜を歩くと「キュッキュッ」と砂が鳴いているような音がする鳴砂。昭和40年代以降鳴かなくなった田沢湖白浜。環境を映す鏡と言われる鳴砂復活に向けて、クリーンアップ活動に参加します！

プログラムの内容

最大水深423.4m。日本で最も深い湖として知られる田沢湖。見るものの心を奪う瑠璃色の湖面を高速船で遊覧します。その田沢湖では近年、固有種として生息していたクニマスと日本でここだけだった内水面での鳴砂という2つの資源が失われました。いずれも人為的な環境の変化が原因で、クニマスは戦時期のお米の増産と電力確保の為に玉川の酸性水を湖に入れたことにより絶滅しました。また、鳴砂は水位の変動や周辺環境の変化などにより鳴かなくなりました。

本プログラムでは、田沢湖地域の活性化を目指す地元有志「田沢湖ざっくばらんの会」が行っている鳴砂復活に向けたクリーンアップ活動に参加します。持続可能な地域活動のあり方について考える契機となります。

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール12（ターゲット12.8）持続可能な開発、自然と調和したライフスタイルを考察する
- ゴール14（ターゲット14.7）田沢湖資源の持続的な利用による経済的便益を増やす
- ゴール15（ターゲット15.3）クリーンアップ活動を通じて田沢湖白浜の土壌を回復させる
- ゴール17（ターゲット17.17）持続可能な地域社会の実現の為に官民の垣根を越えて取組を図る

事前学習

- 日本一深い湖、不凍湖、瑠璃色の湖面、クニマス、鳴砂、たつこ姫伝説など魅力満載の田沢湖について調べてみよう

<施設で対応できること>
田沢湖の白浜に関する資料の提供

現地学習

- 高速船で瑠璃色の田沢湖を一周（40分）
- 田沢湖地域の活性化を目指す地元有志「田沢湖ざっくばらんの会」の方による鳴砂再生への取組及び白浜クリーンアップ活動の説明（20分）
- 白浜クリーンアップ活動（40分）※軍手は持参ください。
- 閉会式 クラス毎感謝状を授与（20分）

事後学習

- 田沢湖地域の活性化を目指す地元有志「田沢湖ざっくばらんの会」の取組を参考に、持続可能な地域活動について考えてみよう



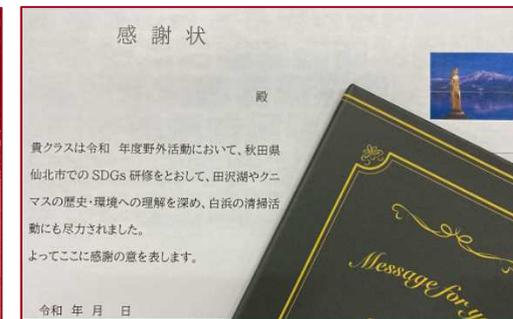
瑠璃色の美しい田沢湖を高速船で一周（40分）



鳴砂再生への取組を説明（20分）



白浜に打ち上げられた流木や木片などを回収します（40分）



クリーンアップ活動後には、クラス毎感謝状を授与

受入人数

60

名

受入可能時期
(休業日)

5月～10月（開催日は要相談）

受入可能時間

9時～16時

体験時間

2時間

対象

小学生、中学生、高校生

1人/1回
当たり料金

1,500円

備考
(雨天対応等)

動きやすい服装、軍手持参でご参加下さい。ゴミ袋、熊手は準備いたします。雨天時は、バス車中で田沢湖の歴史や白浜のクリーンアップ活動について説明後、田沢湖クニマス未来館の見学となります。

問い合わせ

企業/施設名称：（一社）仙北市農山村体験推進協議会
担当名：伊藤カオリ

TEL：0187-43-2277

営業時間：9:00～17:00

休館日：土日祝日、年末年始





見どころ！ここがポイント！

人と人のふれあいを大切に。本場の「きりたんぼづくり体験」

- ①初対面で緊張気味の生徒さんの心と体をほぐす秋田弁ラジオ体操♪
- ②班ごとに農家の先生が1名ついて心温まる交流で体験をサポート
- ③「みそ付けたんぼ」・「ガラタイム」・「きりたんぼ鍋」でお腹満足

プログラムの内容

本場の「きりたんぼ鍋」を、大館ならではの食べ方で味わってみませんか？秋田名物のきりたんぼとは、粗くつぶしたご飯（本場の大館では半殺しと言う）を杉の木の棒（間伐材使用）に巻き付けて焼いた「たんぼ」を、切った状態を言います。

本プログラムでは、あま〜い味噌を塗った「みそ付けたんぼ」と比内地鶏スープが絶品の「きりたんぼ鍋」を農家の母さんと一緒に作り、昼食としてお召上がりいただきます。

まずは「秋田弁ラジオ体操」で、緊張気味の生徒さんの心と体をゆっくりほぐします。そして、いよいよ本場の「きりたんぼづくり体験」。班ごとに農家の先生が1名ついて秋田弁を交えながら楽しく調理します。鍋のスープは、比内地鶏のガラを使用。昔の子ども達のおやつだったガラについての鶏肉を食べる通称ガラタイムがあるのも本場大館ならではの食べ終わると、農家の母さんとの触れ合いと「きりたんぼ鍋」で心も体もほっこりに。

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール2（ターゲット2.3）教育旅行受入により家族農家の農業生産性及び所得増を図る
- ゴール8（ターゲット8.9）教育旅行の受入による地域振興活用により就農者の維持・拡大を図る
- ゴール12（ターゲット12.5）保存食「たんぼ」・「ガラタイム」を通して廃棄物削減に努める

事前学習

- 日本及び自分の都道府県の食料自給率を調べてみよう
- どんな食品を外国から輸入しているのか調べよう

<施設で対応できること>

「秋田県 大館市」の学び ワークシートの送付

現地学習

- 歓迎セレモニー（5分）
- 秋田弁ラジオ体操♪でアイスブレイク（10分）
- 炊き立てのお米をつぶす（通称半殺し）（20分）
- みそ付けたんぼづくり、ガラタイム、きりたんぼ鍋づくり（65分）
- きりたんぼ鍋のお食事（40分）
- お別れセレモニー（10分）

事後学習

- 食品ロス削減に向けて自分達ができることについてグループでまとめ発表してみよう
 - 「みそ付けたんぼ」や「きりたんぼ鍋」を参考に食材をおいしく有効活用できそうなメニュー（レシピ）を考えてみよう
- <施設で対応できること>
Zoomで農家の代表が授業に参加し、生徒の発表をお聞きします



本場のきりたんぼづくり体験
班ごとに農家の先生が1名ついてサポート！



あま〜い味噌を塗った
「みそ付けたんぼ」（一人一本）



比内地鶏スープが絶品
「きりたんぼ鍋」



生徒を見送る農家の母さん達

受入人数

4～220

名

受入可能時期
(休業日)

通年（休業日は要確認）

受入可能時間

10:00～16:00（それ以外の時間は要相談）

体験時間

2時間30分(クラス毎に体験会場が異なります。)

対象

修学旅行など教育旅行全般。学年不問。

1人/1回
当たり料金

@2,530円（体験・昼食費用込み）
※アレルギー対応可、ガラタイムはコロナ終息まで休止中

備考
(雨天対応等)

「きりたんぼづくり体験」は、クラス毎に分かれての体験となります。その他、農業体験（2時間 @2,750円）もお勧めです。詳しくは、お問合せください。

問い合わせ

企業/施設名称：大館市まるごと体験推進協議会

担当名：佐藤 元

TEL：0186-43-7072

営業時間：8：30-17：15

休館日：土日・祝日、

年末年始（12/29-1/3）





見どころ！ここがポイント！

二つの“きづかい”で絵馬づくり体験をより楽しく印象的に！
 “木づかい” 絵馬体験には、間伐や植林など環境に配慮した秋田杉を使用します。
 “気づかい” 絵馬体験をサポートするお母さんたちが、楽しく学べる秋田弁講座劇でも交流しつつ、地域もあなたの将来も大事にする気持ちを込めて、御祈禱を受けた絵馬をお渡しします。

プログラムの内容

大館市は総面積のおよそ8割を森林が占めており、三大美林と言われる秋田杉を市の木に指定し、持続可能な森林資源循環に取り組んでいます。公共土木・公共建築・公共備品での木材利用はもちろん、木の文化を活かしたおもてなしの推進にも取り組んでいます。
 「はちくんの秋田杉絵馬作り体験」は、秋田杉の絵馬に大館市のゆるきゃら「はちくん」の焼き印を入れ、願い事とイラストを書く体験で、大館神明社で御祈禱を受けたのち、お持ち帰り頂けます。絵馬作り体験をサポートした農家の母さんによる気づかいとおもてなしも充実！「爆笑！秋田弁講座劇」では、言葉に濁点、語尾に「っこ」を付ける独特な秋田弁ですが、通訳がつくので安心です。お別れセレモニーでは、願いが叶うようにと「気づきっこ」を込めて絵馬を生徒さんにお渡しします。

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール8（ターゲット8.9）教育旅行の受入による地域振興活用により就農者の維持・拡大を図る
- ゴール11（ターゲット11.a）都市部、農村部間の良好なつながりを支援する
- ゴール15（ターゲット15.2）間伐や植林などで適正に管理された秋田杉を使った絵馬作り体験



「大館まげわっぱ」等様々な用途で活用
日本三大美林の一つ秋田杉



はちくんの秋田杉絵馬づくり体験
間伐や植林など環境に配慮した絵馬



秋田弁講座劇
担当した農家の母さんに思わず推し活？



大館神明社での祈禱を終えた絵馬は、
担当の母さんが気づきっこ込めて生徒さんへ

事前学習

- 森林が有する機能、その生態系がもたらす恩恵について調べてみよう
- 森林・林業分野でSDGsの17の目標すべてへの貢献を掲げている大館市木材利用推進計画を読んでみよう！

<施設で対応できること>
大館市木材利用推進計画（PDFデータ）の提供

現地学習

- 歓迎セレモニー、秋田弁ラジオ体操♪でアイスブレイク（10分）
- はちくんの秋田杉絵馬作り体験（50分）
- 大館神明社へ（から）移動・御祈禱（60分）
- 秋田弁講座劇（45分）
- お別れセレモニー（15分）

事後学習

- 森林やその生態系保全に向けて、自分達ができることをグループでまとめて発表してみよう
- <施設で対応できること>
Zoomで農家の代表が授業に参加し、生徒の発表をお聞きします

受入人数

15～150

名

対象

修学旅行など教育旅行全般。学年不問。

受入可能時期
(休業日)

通年（休業日は要確認）

1人/1回
当たり料金

@3,300円（「絵馬づくり体験」@2,200円、
「秋田弁講座劇」@1,100円の合算額です。）

受入可能時間

10:00～16:00（それ以外の時間は要相談）

備考
(雨天対応等)

「絵馬づくり体験」と「きりたんぼづくり体験」の組合せも可能。
料金@4,730円。体験時間は、御祈禱を代表者（団長の先生・事務局）のみで行うことにより3時間30分で可能。

体験時間

3時間

問い合わせ

企業/施設名称：大館市まると体験推進協議会

担当名：佐藤 元

TEL：0186-43-7072

営業時間：8：30-17：15

休館日：土日・祝日、

年末年始（12/29-1/3）





見どころ！ここがポイント！

農家の母さんが挑戦する姿勢に触れて、あなたも一歩踏み出そう！SDGsにおいて日本が遅れをとっている「ジェンダー平等」や「パートナーシップ」のあり方のみならず、地域の高齢化問題、後継者問題、農業振興を肌身で感じて、「まちづくり」の観点も講演を通して学ぶことができます。

プログラムの内容

初対面で緊張気味の生徒さんの心と体をほぐす「秋田弁ラジオ体操♪」。農家の母さんが女子高生やアフロヘアなどお茶目に仮装して繰り広げる「秋田弁講座劇」。大館市まるごと体験推進協議会では、生徒さんに旅行を楽しんで欲しい。そして自分達や地域の想いがどうすれば伝わるのか？を常に考えプログラムを提供しています。
その活動の始まりは、普通の農家の母さん100人が励まし合い立ち上げた「陽気な母さんの店」という名の直売所。その直売所も今や年商2億円を超え地域に無くてはならない存在になっています。本プログラムでは、この偉業を牽引してきた石垣一子さんのこれまでの取組に関する講演を通して、ありがたい姿や目標に対して、できない理由を探すのではなく、どうすれば出来るか？を常に考えて行動することの大切さを学びます。
(石垣さんは、令和3年度男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰を受賞)

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール5（ターゲット5.5）女性の参画・平等なリーダーシップの機会のあり方を考える
- ゴール8（ターゲット8.9）教育旅行の受入による地域振興活用により就農者の維持・拡大を図る
- ゴール11（ターゲット11.a）都市部、農村部間の良好なつながりを支援する

事前学習

- 日常生活において無意識に行われている男女の役割分担、趣味・玩具などの嗜好、進路の偏りなどについて考えてみよう

現地学習

- 秋田弁ラジオ体操♪でアイスブレイク（5分）
 - 石垣一子氏による講演（45分）
 - 質疑応答（10分）
- ※講演内容は、ご要望に合わせて調整いたします。協議会が提供する各種体験後に講演を組み込むとより効果的です。

事後学習

- ありがたい姿や目標に関して、どうすれば出来るか？一人では実現が難しい場合は、誰の協力があれば実現できるかまとめてみよう
- ＜施設で対応できること＞
Zoomで講演者が授業に参加し、生徒の発表をお聞きします



秋田弁ラジオ体操♪
言葉から地域を学ぶ。



秋田弁講座劇
言葉から地域を学ぶ。



生徒を見送る農家の母さん達



講演者 石垣一子氏

受入人数 10～ 名

受入可能時期（休業日） 通年（休業日は要確認）

受入可能時間 10:00～16:00（それ以外の時間は要相談）

体験時間 60分

対象 修学旅行など教育旅行全般。学年不問。

1人/1回 当たり料金 @1,100円

備考（雨天対応等） 講演会場は、人数により調整致します。講演内容は、学校のご要望に合わせて調整可能。

問い合わせ

企業/施設名称：大館市まるごと体験推進協議会
担当名：佐藤 元
TEL：0186-43-7072
営業時間：8：30-17：15
休館日：土日・祝日、
年末年始（12/29-1/3）





見どころ！ここがポイント！

火山の箱庭・寒風山を舞台に冒険しよう！認定ジオパークガイドによる解説と、「マグマと火山噴火」のワークショップで、地球の不思議を楽しく探究できます。

プログラムの内容

眺望「世界三景」と称され「未来に残したい草原の里100選」に東北で唯一選定された寒風山。この風光明媚な山は、3万年以上前から何度も噴火を繰り返した、標高約355mの複成火山です。大部分が安山岩の溶岩からなる男鹿半島・大潟ジオパークのジオサイトであり、典型的な火山地形を見て楽しく学ぶことができる場所です。

本プログラムでは、山頂で複成火山の全景・保全活動などの説明後、鬼が岩を積み上げ隠れ住んだと言い伝えられる「鬼の隠れ里」、「板場の台」をガイドと巡ります。「板場の台」から火口や溶岩じわ、溶岩堤防、「鬼の隠れ里」の特殊な火山地形などを見ると本当にここで噴火が起きたんだと地球の不思議を実感できます。「マグマと火山噴火」のワークショップで、火山の成り方や噴火の仕方などを学習した後、実際に火山の箱庭・寒風山を訪れる為、より一層、児童・生徒の理解が深まります。少し足を延ばして、火山の恵み「滝の頭湧水」の見学を通じた水と暮らしの学習の組み合わせも可能です（要相談）。

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール4（ターゲット4.1）男鹿市ジオパーク学習センターで無償かつ公正で質の高い学習を提供
- ゴール11（ターゲット11.4）草刈や山焼きなどの人為的な管理の継続により自然環境を保全する
- ゴール15（ターゲット15.4）多様な生物が生き続けられる山地生態系を保護する



ワークショップ「マグマと火山噴火」



山頂から全体説明



鬼が岩を積み上げ隠れ住んだと言い伝えられる「鬼の隠れ里」



溶岩が流れ、冷え固まった様子が見える「板場の台」

事前学習

- 火山の種類や成り方を調べてみよう
 - 無料Webアプリ「ぼけっとジオ」で男鹿半島・大潟ジオパークを調べてみよう
- <施設で対応できること>
▼来訪学年に応じた副読本の提供が可能（部数は要相談。小学校高学年用、中学生用あり。）

現地学習

- 男鹿市ジオパーク学習センターにて「マグマと火山噴火」のワークショップと展示見学（30分）バスで寒風山へ（15分）
- 寒風山にフィールドワーク（1時間15分）山頂、鬼の隠れ里、板場の台をガイドと一緒に巡り、3つの火口や特殊な火山地形である火山岩尖、溶岩じわや溶岩堤防など火山活動の痕跡を実感

事後学習

- 自分達が住むまちで「未来に残したいもの」について話し合い、残すために障害となること、どうすれば守ることができるかも含めてグループでまとめて発表しよう
- <施設で対応できること>
▼来訪学年に応じた副読本の提供が可能（部数は要相談。小学校高学年用、中学生用あり。）

受入人数

50名

受入可能時期
(休業日)

年末年始を除く通年（男鹿市ジオパーク学習センター休館日の月・火は、要相談）

受入可能時間

9:00～16:00

体験時間

2時間（ワークショップ・展示見学30分、移動15分、フィールドワーク1時間15分）

対象

小学校6年生以上

1人/1回
当たり料金

ガイド費用 1時間2,000円～（ガイド1名で10名まで対応可（認定ジオパークガイドが対応）。
※男鹿市ジオパーク学習センター入館料は無料

備考
(雨天対応等)

荒天時は、寒風山回転展望台の屋内から寒風山の現地学習 小・中・高生 @270円（団体15名以上 @220円）。別途要。

問い合わせ

企業/施設名称：男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会 事務局
(男鹿市観光文化スポーツ部文化スポーツ課内)

担当名：渡部
TEL：0185-24-9104
営業時間：8:30～17:15
休館日：土・日・祝日



4 質の高い教育を みんなに	6 安全な水とトイレ を世界中に	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	12 つくる責任 つかう責任	14 海の豊かさを 守ろう
-----------------------------	-------------------------------	----------------------------	---------------------------------	-----------------------------	----------------------------

見どころ！ここがポイント！

人間から見るとコバルトブルーの湖面がとてもきれいな田沢湖。でもその水質は、固有種の魚「クニマス」が絶滅するほどの酸性でいまだに回復しきっていない。自然を感じながらのたっぷりカヤック体験と田沢湖クニマス未来館の見学を通じて、生物多様性や持続可能な開発について学びます！

プログラムの内容

「わー、きれい！」と思わず口にしてしまう程、コバルトブルーが美しい田沢湖で駒ヶ岳をはじめとする自然を感じながらのカヤック体験。安定感・操作性の高いカヌーを使用するので初めての方でもすぐにコントロールが出来るようになります。水深423.4mで水深日本一で透明度抜群の田沢湖。かつて田沢湖には固有種の魚「クニマス」が生息していましたが、戦時期に農業用水の確保と電源開発を目的に玉川の酸性水を導入したことにより絶滅してしまいました。pH6.3～6.7だった田沢湖の水が導入後はpH4.6に。その後の中和処理施設の稼働もあり現在はpH5.2程度まで回復しています。本プログラムでは、カヤック体験と田沢湖クニマス未来館の見学を通して、自然環境の保護や生物多様性を維持しながら如何に持続可能な開発を行うかについて考えます。

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール6（ターゲット6.6）田沢湖がクニマスが再び生きられる環境に水質を改善する
- ゴール8（ターゲット8.9）田沢湖や周辺自然環境に負荷をかけない持続可能な観光業を促進する
- ゴール12（ターゲット12.8）人にとっての便利さだけでなく、自然環境や生態系を考え行動する



コバルトブルーが美しい田沢湖でカヤック体験



田沢湖周辺地図 玉川温泉とダム（仙北市資料より抜粋）



2017年開館した田沢湖クニマス未来館



クニマス未来館で飼育されているクニマス

事前学習

- どのような野生生物が絶滅危惧種レッドリストに指定されているのか？また、何故、絶滅の危機にあるのか？人間の活動が直接又は間接に影響しているかなど調べてみよう！

現地学習

- 解説員による田沢湖クニマス未来館のご案内（50分）
幻の魚クニマスの見学や田沢湖の歴史・環境変化について学ぶ
- バス移動（10分）
- カヤック体験（120分～180分）
コバルトブルーの田沢湖や自然をたっぷり満喫！クニマス絶滅に影響を与えた発電所や河川からの流入口を途中確認します

事後学習

- 田沢湖の環境における現状や課題を踏まえ、未来の田沢湖のあるべき姿についてグループで話し合い発表してみよう！
- 自分の住む地域で自然環境が激変した箇所を念頭に、その生態系がどのように変わったか、その状況に今後どのように自分達が関わられるか話し合ってみよう！

受入人数	10 ～ 40 名
受入可能時期 (休業日)	4月下旬～11月上旬まで（無休）
受入可能時間	9：00～16：00
体験時間	3～4時間

対象	小学生・中学生・高校生
1人/1回 当たり料金	5,000円 ※カヤック体験60分の場合、料金@3,500円
備考 (雨天対応等)	カヌー体験は、荒天時不可。みそたんぼ作りやネイチャークラフトに変更し実施致します。

問い合わせ

企業/施設名称：田沢湖キャンプ場
 担当名：佐藤裕之
 TEL：0187-43-2990
 営業時間：7：00～21：00
 休館日：4月下旬～11月上旬まで無休



見どころ！ここがポイント！

秋田の海の現状を飼育スタッフが解説。これからも身近な海を守っていくために何が出来るかを考えます。上級編（Bコース）では、海洋汚染やマイクロプラスチックについて学ぶことができます。

プログラムの内容

秋田の海の現状について、普段なかなか接する機会がない飼育スタッフが直接解説いたします。Aコース、Bコースから選択下さい。（Bコースは中学生推奨。）

<講話の内容>

- Aコース（漁業の学習）
秋田で獲れる魚種、栽培漁業について、天然と養殖の違い
- Bコース（海洋汚染等）
海洋ゴミ、絶滅危惧種について

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール4（ターゲット4.7）海洋ゴミやMSC認証制度の学びを深める。
- ゴール8（ターゲット8.9）養殖業についての知識を深めることで、観光業を続けていくために何が出来るかを考える動機になる。
- ゴール14（ターゲット14.1）海岸清掃を含めての学習ができる。

事前学習

- 栽培漁業や養殖など漁業の学習にかかわる用語の意味を調べてみよう
- 道の駅おがで、販売されている魚を調べてみよう

現地学習

- 飼育スタッフによる講話（30分）
- 質疑応答（15分）
- 館内見学（60～90分）
SDGsに関するパネルコーナーあり
買物時間を含め2時間30分程度の滞在時間をお勧めいたします。

事後学習

- 振り返りシートの作成
 - 自分達の住む地域の海の状況を調べて、海岸清掃など自分達でできることをグループでまとめて発表してみよう
- <施設で対応できること>
振り返りシートの提供



実際に使われていた漁具の解説



グラフ等を用いてわかりやすく解説



水族館横の岩場



木やプラスチック、漁具などのゴミが漂着しています

受入人数

定員 80 名

対象

小学校5年生以上（Bコースは中学生推奨）

受入可能時期
（休業日）

通年（休館日は受入不可）

1人/1回
当たり料金

1名 500円（秋田県内の学校は400円）

受入可能時間

9:00 ~ 17:00

備考
（雨天対応等）

入館料が別途かかります。2023年1月現在教育料金
小・中学生@200円、高校生@1,000円、特別支援
（高校生）@600円

体験時間

Aコース・Bコースいずれも45分
（館内見学 60～90分は別途）

問い合わせ

企業/施設名称：男鹿水族館GAO

担当名：船木

TEL：0185-32-2221

営業時間：9：00～17：00

休館日：ホームページをご確認ください

<https://www.gao-aqua.jp/>





見どころ！ここがポイント！

秋田県の県魚に指定されており、秋田の冬の定番「ハタハタ」。国内で唯一、生体を通年展示している男鹿水族館GAOのスタッフが、ハタハタの生態やこれまでの歴史を解説します。

プログラムの内容

秋田県の県魚ハタハタの生態や漁獲量の減少に伴い行われた禁漁等の歴史について、普段なかなか接する機会がない飼育スタッフが直接解説いたします。

<講話の内容>

- ハタハタの基本情報
- 食文化について ●漁獲量の推移 ●資源を守るための取り組み

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール10（ターゲット10.2）秋田県の県魚として指定されているハタハタの歴史・食文化を知る。
- ゴール12（ターゲット12.2）ハタハタを守るには何をすべきか考える。
- ゴール14（ターゲット14.2）資源を守るための取り組みを知る。



男鹿水族館で展示されているハタハタ



ハタハタ教室の様子



稚魚放流会の様子



ハタハタ博物館

事前学習

- 日本の漁獲量の推移について調べてみよう
- 普段食べている魚が何処で水揚げされているか調べてみよう

現地学習

- 飼育スタッフによる講話（30分）
- 質疑応答（15分）
- 館内見学（60～90分）
ハタハタ博物館、SDGsに関するパネルコーナーあり
買物時間を含め2時間30分程度の滞在時間をお勧めいたします。

事後学習

- 振り返りシートの作成
（資源を守るためにどのような取り組みをしたらよいと思うか考える、等）
- <施設で対応できること>
振り返りシートの提供

受入人数

定員 80 名

対象

小学校3年生以上

受入可能時期
(休業日)

通年（休館日は受入不可）

1人/1回
当たり料金

1名 500円（秋田県内の学校は400円）

受入可能時間

9:00 ~ 17:00

備考
(雨天対応等)

入館料が別途かかります。2023年1月現在教育料金
小・中学生@200円、高校生@1,000円、特別支援
(高校生) @600円

体験時間

45分（講義30分、質疑応答15分。館内見学 60～90分は別途）

問い合わせ

企業/施設名称：男鹿水族館GAO
 担当名：船木
 TEL：0185-32-2221
 営業時間：9：00～17：00
 休館日：ホームページをご確認ください
<https://www.gao-aqua.jp/>





見どころ！ここがポイント！

今、日本全国の動物園や水族館がおこなっている取り組みと、ホッキョクグマを取り巻く自然環境を飼育スタッフが解説します。

プログラムの内容

ホッキョクグマに迫る危機、その危機を回避する為に日本の動物園、水族館が行っている取組について普段なかなか接する機会がない飼育スタッフが直接解説いたします。

<講話の内容>

- 日本の動物園、水族館で取り組んでいるホッキョクグマを守る取り組み
- (映像)ホッキョクグマの成長記録
- 地球温暖化がホッキョクグマに及ぼす影響

SDGs「17の目標 (ゴール) と169のターゲット」

- ゴール4 (ターゲット4.4) 水族館が取り組んでいる業務の内容を知ることができる。
- ゴール13 (ターゲット13.3) 地球温暖化がホッキョクグマに及ぼす影響を学習する。
- ゴール15 (ターゲット15.5) ホッキョクグマを守っていくために何が出来るかを考える。



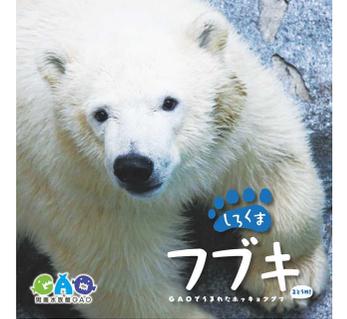
絶滅危惧種の解説



おもちゃで遊ぶホッキョクグマ



タイミングによってはエサを食べているところを見られるかも



事前学習に活用できる写真集 (貸し出し可能 要相談)

事前学習

- ホッキョクグマの生態について調べてみよう

<施設で対応できること>
 事前学習に活用できる写真集の貸し出し (要相談)

現地学習

- 飼育スタッフによる講話 (30分)
- 質疑応答 (15分)
- 館内見学 (60~90分)

SDGsに関するパネルコーナーあり
 買物時間を含め2時間30分程度の滞在時間をお勧めいたします。

事後学習

- 振り返りシートの作成 (生きものたちにとってのより良い環境づくりのために、どのような工夫がされていたかまとめる 等)

<施設で対応できること>
 振り返りシートの提供

受入人数	定員80 名	対象	小学校3年生以上	問い合わせ	
受入可能時期 (休業日)	通年 (休館日は受入不可)	1人/1回 当たり料金	1名 500円 (秋田県内の学校は400円)		
受入可能時間	9:00 ~ 17:00	備考 (雨天対応等)	入館料が別途かかります。2023年1月現在教育料金 小・中学生@200円、高校生@1,000円、特別支援 (高校生) @600円		
体験時間	45分 (講義30分、質疑応答15分。館内見学 60~90分は別途)				

企業/施設名称: 男鹿水族館GAO
 担当名: 船木
 TEL: 0185-32-2221
 営業時間: 9:00~17:00
 休館日: ホームページをご確認ください
<https://www.gao-aqua.jp/>





見どころ！ここがポイント！

「なまはげ館」・「男鹿真山伝承館」・「絵馬作り体験」を閉館後、貴校貸切で体験することができます！（男鹿温泉郷宿泊校限定）

男鹿真山伝承館「ナマハゲ習俗学習講座」のナマハゲの問答に、学校（クラス）関係者のみ知る話題（ネタ）を盛り込むことができるのも貸切ならでは。

プログラムの内容

「男鹿のナマハゲ」は、2018年に「来訪神：仮面・仮装の神々」としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。ナマハゲは、大晦日の晩に家々を回り、家人の怠惰を戒め五穀豊穡や無病息災をもたらす来訪神です。「悪い子はいねが〜」と練り歩く民俗行事から、地域で子どもを育てる社会、家族や人の絆、自然への畏敬など多くのことを感じ学ぶことができるはずです。

なまはげの里「男鹿」で、人ならざるものに学ぶ、人の道を体験しませんか！

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール4（ターゲット4.2）なまはげ行事の教えを学び、道徳的要素・自立心を養う
- ゴール8（ターゲット8.9）男鹿市のなまはげ活用方法から持続可能な観光業を促進する
- ゴール11（ターゲット11.4）なまはげ文化の体験を通して、伝統文化継承の意識醸成を図る
- ゴール16（ターゲット16.6）社会的弱者に対する地域のあり方について考察する

事前学習

- ユネスコ無形文化遺産について調べてみよう
 - なまはげ行事について調べてみよう
- <施設で対応できること>
学校への訪問等で事前学習のサポート可能
(オンラインでの実施や費用に関しましては要相談)

現地学習

- なまはげ館（映画上映、解説員による説明、展示 30分）
 - 男鹿真山伝承館（ナマハゲ習俗学習講座 20分）
 - 絵馬作り体験（ご祈禱、クラス代表による玉串奉納30分）
- ※事前に学校に絵馬を送付します。学業成就・試験合格・心願成就の焼印から一つ選択し、願いごとを予めお決めください。
④真山伝承館は、1講演当り60名様までとなります。

事後学習

- なまはげは、どんな存在？良い存在？悪い存在？グループで話し合い発表してみよう
 - なまはげが変わっていく部分、変わっていない部分はどこ？自分達の地域の伝統文化の保護、保全について考えてみよう
- <施設で対応できること>
学校への訪問等で事後学習のサポート可能
(オンラインでの実施や費用に関しましては要相談)



男鹿各地の多種多様なナマハゲ面の展示・解説（なまはげ館）



ナマハゲ体験（真山伝承館）



手作り絵馬の祈禱に参堂（真山神社）



オリジナル絵馬作り体験

受入人数	150名(超える場合は要相談) 名
受入可能時期(休業日)	通年
受入可能時間	17:00~21:00
体験時間	90分(絵馬作り体験なしの場合は60分)

対象	小学生・中学生・高校生
1人/1回 当たり料金	なまはげ館：@275円/15名以上 @220円 男鹿真山伝承館：初回講演30,000円(備考参照) 絵馬作り体験：@500円
備考(雨天対応等)	追加公演は、1回につき10,000円追加ください。 例) 80名で2回公演の場合 40,000円 130名で3回公演の場合 50,000円

問い合わせ

企業/施設名称：株式会社おが地域振興公社/なまはげ館
担当名：成田 拓也
TEL：0185-22-5050
営業時間：8:30~17:00
休館日：年中無休





見どころ！ここがポイント！

川をスコップで掘って足湯を作り入浴、自然の中でゆったりとした時間を満喫！更に、流れをせき止めて作った川の中の手づくり生簀に入った魚を自分で「つかまえて・さばいて・焼いて・食べて」満足！
とっても不思議な非日常体験！を通じて持続可能なまちづくりについて学ぶ。

プログラムの内容

湯沢市秋の宮地区を流れる役内川では、約2kmに渡って地層のズレによって川の半分だけスコップで掘ると温泉が湧き出る通称「川原の湯っこ」があります。本プログラムでは、実際に川をスコップで掘りオリジナル足湯を作って入る「足湯体験」と同じ川の中に作られた手づくり生簀に入った魚を自分で「つかまえて・さばいて・焼いて・食べて」、おもいっきり川遊びを満喫いただくプランです。

プログラムをサポートするのは、地域インストラクターと呼ばれる地元住民。菅元首相の出身地として有名になったこの地は、住民の半数以上が60歳以上という高齢化する日本の縮図とも言える地域。定期的に地域づくりを考える座談会が開催され、地域の力をビジネスに！を合言葉に、この土地ならではの自然体験や交流体験を通して雇用や生きがいを創出しています。

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール8（ターゲット8.9）持続可能な観光業を促進し、地域に雇用や生きがいを創出する
- ゴール11（ターゲット11.7）AKINOMIYA-BASEを中心に地域住民が気軽に立ち寄れる場所の提供
- ゴール17（ターゲット17.17）持続可能な地域社会の実現の為に官民の垣根を越えて取組を図る

事前学習

- 自分達が住むまちでどのようなコミュニティイベントが開催されているか調べてみよう（場所、参加者、目的、内容など）

<施設で対応できること>

- オンラインによる事前レクチャーや資料収集

現地学習

- 「川原の湯っこ」で足湯づくりとほっこり入浴（40分）
- 生簀の魚を「つかまえて・さばいて・焼いて・食べて」おもいっきり川遊び（45分）
- 秋の宮における地域づくりに関するお話（15分）

事後学習

- 自分達が住むまちの将来のありたい姿を、学生・社会人・高齢者・行政等の立場に分かれて話し合い、資源の活かし方や、できることなど、考えをまとめて発表しよう！
- <施設で対応できること>
- オンラインによる事後レクチャーや話し合いや発表の場を提供



地域住民にも開放。空家となった古民家を改修したAKINOMIYA-BASE



秋の宮地区を流れる役内川（川原の湯っこ）



川をスコップで掘って魚のつかみ取り



秋の宮温泉郷エリアのフィールドワークと青空ワークショップ（追加料金で組込可）

受入人数

10～30

名

対象

小学生、中学生、高校生、大学生、一般

受入可能時期
(休業日)

5月～10月

1人/1回
当たり料金

@7,000円
(「川原の湯っこ」体験、「川魚つかみ取り」体験、秋の宮における地域づくりに関する講話のセット料金です。)

受入可能時間

10:00～16:00

備考
(雨天対応等)

小雨決行。荒天時や増水時は、代案として地熱発電所見学等を実施予定。

体験時間

約2時間

問い合わせ

企業/施設名称：秋ノ宮地域都市農村共生対流推進協議会
事務局：（一社）地域力worksやまもり

担当名：柴田 裕

TEL：0183-56-2717

営業時間：9：00～18：00

休館日：不定休

年未年始（12/29-1/3）





見どころ！ここがポイント！

高齢化先進国の日本。その中でも秋田県は、全国一の高齢化率38.1%（2021年10月1日現在）。県都である秋田市では、全国に先駆けてエイジフレンドリーシティ（※）に取り組む、高齢者だけでなく障がい者、子育て世代、みんなにとって優しいまちを目指しています。（※WHO（世界保健機関）が推進する、高齢化に対応したまちづくりの考え方）

プログラムの内容

日本の総人口1億2,550万人（2021年10月1日現在）。65歳以上人口は、3,621万人。高齢化率28.4%。2040年には、36.8%になると見込まれています。秋田駅周辺には、日本三大美林『秋田杉』をふんだんに使った木造のバスターミナル、県と県都（秋田市）が共同で整備した再開発地区『エリアなかいち』、芸術文化施設『あきた芸術劇場ミルハス』など、みんなにとって優しいまちづくりが進んでいます。秋田市内の班別研修を通じて持続可能なまちづくりを考えてみませんか？基礎学力が日本一と言われる秋田県。それを支えるまなび（まなびなおし）の取り組みなども発見してみよう！

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール4：質の高い教育をみんなに
- ゴール11（ターゲット11.7）全ての人々が利用しやすい公共施設について考察する
- ゴール16（ターゲット16.6）有効で説明責任のある透明性の高い公共機関を発展させる
- ゴール17（ターゲット17.17）持続可能な地域社会の実現の為に官民の垣根を越えて取組を図る

事前学習

- 自分達が住むまちの人口構成、推移について調べてみよう
 - 自分達が住むまちの、基本計画や総合都市計画について調べてみよう
- <施設で対応できること>
秋田市内散策地図（秋田市観光ガイド ダイジェスト）の提供（秋田観光コンベンション協会 TEL018-824-1211）

現地学習

- 秋田市内班別研修
秋田のまちにあるエイジフレンドリーを探してみよう！
- ・ぼぼろーどの2段手すり
- ・動く歩道と車椅子利用者のためのインターホン
- ・ベンチの仕切り、・点字ブロック付き横断歩道
- 参加型まちづくりの様子をみてみよう！

事後学習

- 自分達が住むまちの将来のありたい姿を、学生・社会人・高齢者・行政等の立場に分かれて話し合い、考えをまとめて発表しよう！
- 気になるパンフレットを少しずつ持ち帰り、自分達の地域で同じような活動をする際の、工夫を議論してみよう！
- 発見した住民参加型の交流空間を共有してみよう！



秋田駅西口バスターミナル
(2014年グッドデザイン賞受賞)



エリアなかいち（市民の雪遊びや秋田竿灯まつり竿灯妙技会場等でも活用）



あきた芸術劇場ミルハス
(県民会館と市文化会館を統合)



秋田拠点センターアルヴェ
(駅直結の官民複合施設)

	名称	概要	アクセス
秋田駅周辺の主な研修先	秋田市民市場	地元でとれた新鮮魚介、山菜、キノコ、果物など秋田の旬の味が並ぶ秋田駅前の市場。	秋田駅から徒歩約5分
	民俗芸能伝承館（ねぶり流し館）	竿燈まつりや土崎港曳山まつりなど、秋田市に伝わる民俗芸能を資料や映像で紹介。	秋田駅から徒歩約15分
	赤レンガ郷土館	旧秋田銀行本店として明治末期に建てられた洋風建築（国重要文化財）。	秋田駅から徒歩約15分
	秋田県立美術館	秋田の祭りや暮らしを描いた世界最大級の大壁画「秋田の行事」（高さ3.65m、幅20.50m）は必見。	秋田駅から徒歩約10分
	秋田市文化創造館	旧秋田県立美術館。秋田に暮らす人のために、自分らしい表現を探る人のために、新しい活動を生み出す拠点。	秋田駅から徒歩約10分
	千秋公園	常陸から国替えになった佐竹氏が築いた久保田城の城跡。	秋田駅から徒歩約15分
	久保田城御隅櫓（千秋公園内）	市政100周年を記念して復原された、久保田城の本丸北西に位置する御隅櫓。（見張り場・武器庫）	秋田駅から徒歩約15分

秋田市エイジフレンドリーシティの最新情報はこちらから



秋田観光の最新情報はこちらから（アキタッチ+）

